



吹奏楽部員らによる応援の演奏を背に力強いスイングで応じる野球部員

むかわ

夏季北海道高校
野球大会
大会室蘭支部大会
(苫小牧市宮緑ヶ
丘球場)とましん
スタジアム)に出
場する鷗川高校野球部の壮

頑張れ鷗川高野球部 代替大会向けエール

吹奏楽部が壮行会企画

行会が21日、同校で行われ
た。同校吹奏楽部が主催。
新型コロナウイルス感染症
の影響から当日球場で応援
できない分、心を込めた演
奏を披露し、試合を目前に
控えた選手たちに力強くエ
ールを届けた。

吹奏楽部はこれまで球場
で野球部員らを鼓舞してき
たが、コロナ禍対策の観点
から代替大会が無観客で開
催されるため、球場に駆け
付けることはできない。こ
うした状況を受けて部員が
「野球部の応援演奏をした
い」と顧問の青野貴文教諭
に打診。「生徒も応援したく
てうずうずしている」と部
員の思いをくみ、昼休みの
時間を利用して実現した。
校舎に囲まれた中庭で行
われた壮行会は吹奏楽部の
8人と野球部の控えメンバ
ーが応援の音頭を取り、マ

イクで名前を呼ばれた選手
たちが一人ずつバットを持
って登場。一人ひとりに応
じた応援曲と一般生徒らの
拍手が送られる中、選手そ
れぞれが力強いスイングで
応えた。

吹奏楽部の鈴木楓香部長
(17)は「3年」は「生徒た
ちも集まってくれて良い演
奏会ができた。改めてこの
学校はすてきななと思っ
た」と感慨深げに振り返り、
「悔しい思いをした選手た
ちと自分たちも同じ気持
ち。目の前の大会にベスト
を尽くし、世の中の状況に
負けないくらいの試合をし
てほしい」と思いを託した。
野球部の阿部柊希主将
(17)は「3年」は「自分た
ちも応援がない中でやる
が、改めて応援してもらっ
て大会に向けて気合が入っ
た。甲子園はないけれど、
それにふさわしいチームに
なるために北海道大会で
優勝したい」と気持ちを新
たにしていた。
2回戦スタートの鷗川は
24日の第3試合に登場し、
室蘭工業と対戦する。